

「西福田学区地域支えあい活動を応援します」

(令和3年11月)

地域支えあい事業は、高齢者等のちょっとした困りごとを、地域住民を中心とする支えあい活動によって解決することで、いつまでも住み慣れた地域で暮らすことができるよう支援することを目的とした事業です。社会福祉協議会様が推進している事業で、昨年2月から西福田学区においてもこの事業がスタートしました。

当施設においてこの事業における「困りごと相談窓口」を設け、地域住民の皆様からの生活に関する困りごとを受け付けています。

＜毎週火曜日と木曜日 13:30～16:30＞

華陽会 電話080-4214-7830

受け付けた相談のうち、電球の取り換えやゴミ出しなどのちょっとした困りごとは、地域の登録ボランティアがお手伝いし解決します。

コロナ禍でこの事業も周知や活動に制約を受けてきましたが、感染状況が落ち着きをみせるなど、日常生活の回復に向けた動きが始まっています。当施設では引き続きこの事業に対して協力し、地域福祉の向上に貢献してまいります。



みなと福祉だより

～支えあい・助けあい 人情あふれる温かい街 港区～

地域支えあい事業始まりました！

地域支えあい事業は、高齢者等のちょっとした困りごとを、地域住民を中心とする支えあい活動によって解決することで、いつまでも住み慣れた地域で暮らせるように支援することを目的に実施しています。港区内で新たに西福田学区と福田・福春学区で地域支えあい事業が始まったため、紹介させていただきます♪

西福田学区地域支えあい事業

社会福祉法人華陽会に西福田学区困りごと相談窓口が設置されています。



地域のボランティアをコーディネートする
安井邦博さん

西福田学区で民生児童委員と消防団員をしております。普段は、新茶屋にあるヒュッゲおがわのもりという障がい者施設に勤めております。

このベストを着て活動しますのでお気軽に相談して下さい。



令和2年3月3日(火)から、西福田学区地域支えあい事業がスタートしました。社会福祉法人華陽会に西福田学区地域住民からの生活に関する困りごとを受付する相談窓口(毎週火曜日と木曜日の13:30～16:30)を設置しています。華陽会に入った相談の中で、電球の取り換えやゴミ出しなどのちょっとした困りごととは、地域の登録ボランティアがお手伝いし、解決します！

「令和2年10月みなと福祉だより（港区社会福祉協議会）」より